

2023年10月4日
一富士フードサービス株式会社

一富士フードサービス株式会社（代表取締役社長：大西 博史／以下、一富士フードサービス）が運営するカフェで、プラスチック削減を目的に導入した草ストローが合同会社 HAYAMI 様のInstagram、日本農業新聞に紹介されました。

合同会社 HAYAMI Instagram

https://www.instagram.com/p/CwlrIfSSrPO/?utm_source=ig_web_copy_link

日本農業新聞

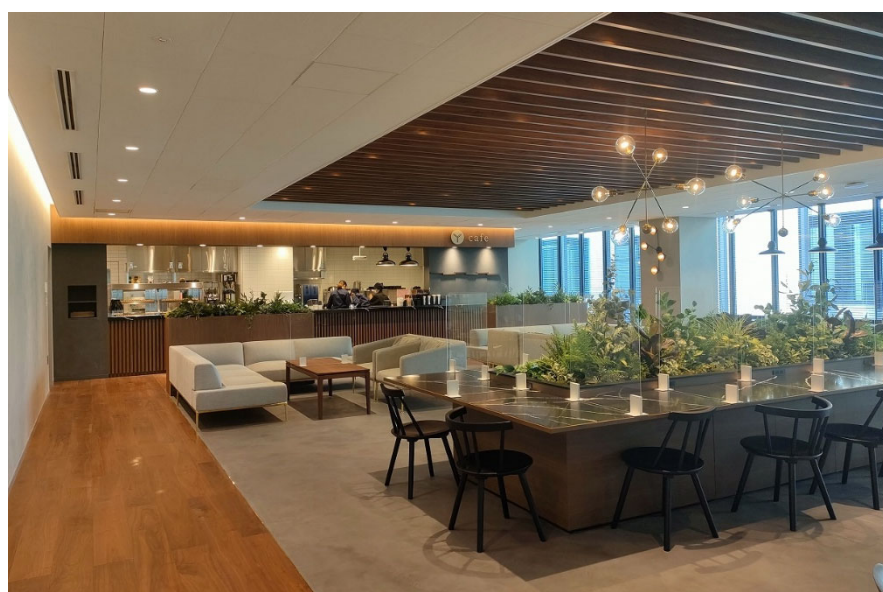
<https://www.agrinews.co.jp/society/index/185884>

一富士フードサービスは、中外製薬株式会社様の新研究所「中外ライフサイエンスパーク横浜」内に 2022 年 11 月オープンしたカフェにおいて、中外製薬株式会社様のご紹介により草ストローを導入いたしました。同カフェでは、カップ、蓋、マドラーなどのアイテムもプラスチックを使用せず、環境負荷の軽減を図っています。

また、さがみ農業協同組合様のご協力により、2023 年 8 月より一般社団法人「湘南やぎの里」様において、使用済みの草ストローを活用いただけることが決定しました。具体的には、これらの草ストローはやぎのエサとして循環利用されます。

この取り組みにより、紙ストローでは実現できない、持続可能な循環サイクルが確立されることとなりました。

一富士フードサービスは、このような取り組みを通して、環境への配慮と持続可能な社会の構築に向けて、SDGs に取り組んでおります。



▲「中外ライフサイエンスパーク横浜」内のカフェ



▲草ストローはふやけず、口触りが良い



▲カップ、蓋、マドラーなどのアイテムもプラスチック不使用



▲やぎが草ストローを食べている様子

以上